

2019年6月19日

京王プラザホテル ニュースリリース

暑い夏を優雅に粋に過ごす日本の文化を発信
 「納涼～日本人の知恵と美意識」展を開催
 8月8日(木)～9月25日(水) 入場無料

京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：山本護）は、8月8日（木）から9月25日（水）まで「納涼～日本人の知恵と美意識」と題し、暑さ厳しい夏を涼む日本人の知恵や工夫・感性をご紹介する文化展示を入場無料で開催いたします。浴衣・団扇・風鈴・手ぬぐい・金魚・江戸切子など日本の夏の風物詩を「夏の装い」「涼風の趣」「流水の美」「涼を呼ぶ食卓」といったテーマに添って展示し、その魅力や時代背景、芸術品としての魅力をお伝えるほか、9月4日にはトーク&ランチのイベントも開催いたします。

「夏の装い」では、藍一色による染で無形文化財に指定されている「長板中形」の浴衣を展示するとともに、通年で行っている浴衣の着用体験サービスについても改めてご案内いたします。「涼風の趣」では1590年創業の「伊場仙」による花鳥風月や浮世絵が描かれた団扇・扇子、伊万里鍋島焼の伝統を受け継ぐ畑萬陶苑の風鈴をご覧に入れます。「流水の美」では、江藤雄造氏による金魚の遊泳をモチーフとした“漆アート”や1872年創業で江戸の粋を伝える梨園染 戸田屋商店が古典紋様等を美しく染め上げた手ぬぐいを展示いたします。「涼を呼ぶ食卓」では国の伝統工芸品にも指定され高い評価を得ている江戸切子が美しく映えるおもてなしの心をお届けします。

また、9月4日（水）には「日本の納涼文化を楽しむ午餐会」と題したトーク&ランチイベントも開催いたします。（株）伊場仙取締役社長 吉田誠男氏をお招きし、涼風を運ぶための団扇や扇子に浮世絵や日本の伝統模様を施した日本人の美意識についてのお話をいただきます。またトークのあとは、和食<かがり>料理長 八木澤大輔によるこの日限りのランチをお楽しみいただきます。

京王プラザホテルにご宿泊される外国人比率は約75%で世界100カ国以上からお客様をお迎えしており、東京を代表するホテルとして日本文化発信に力を入れようと季節ごとにイベントを開催し国内外のお客様にお楽しみいただいています。この度、日本の納涼文化を取り上げることで、夏ならではの日本の魅力を発信してまいります。

■文化展示「納涼～日本人の知恵と美意識」 **入場無料**

期間：8月8日(木)～9月25日(水) 場所：3階/アートロビー、2階ブリアン前ほか
 協力：松原伸生、伊場仙、戸田屋商店、華硝、畑萬陶苑、江藤雄造、
 日本ボタニカルアート協会、株式会社港屋、島田昌葉



◎展示に関するお問合せ／(03) 5322-8061 【ロビーギャラリー直通】

■特別イベント 『日本の納涼文化を楽しむ午餐会』 **【要予約】**

日時：9月4日(水)
 トーク 12:00p.m.～(受付 11:30a.m.) 高層階宴会場
 お食事：1:30p.m.～ 2階/和食<かがり>
 料金：1名様 8,000円(トーク、お料理、サービス料・税金込)
 出演：株式会社伊場仙 取締役社長 吉田誠男氏



◎午餐会のお問合せ・ご予約／(03) 3344-0111 (代表) 【レストラン予約】

本件に関するお問合せ先：

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・杉浦 陽子・小田 力・熱田 有紀

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 www.keioplaza.co.jp

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479